

第2回 市民フォーラム

認知症になっても安心して安全に暮らせるまちづくりを。市民フォーラム「第2回認知症サミット鳥取」(同実行委員会主催)が8月21日に倉吉市上井町1丁目の新日本海新聞社中部本社ホールで開催された。会場には福祉関係やNPO、大学

や短大、住民のリーダーなどが集まり、認知症対策の取り組み発表とディスカッションで、住民や各団体のネットワーク化を進めて互いが支え合う地域づくりについて議論を深めた。市民フォーラムの概要を紹介する。

認知症サミット鳥取



認知症と地域の在り方などを話し合ったフォーラム

フォーラムは、住みよい少子高齢社会を目指してボランティア団体などの連携に取り組むNPOがないネット(米子市河崎、小田貢理事長)と鳥取大学医学部などが開いた。同大学医学部保健学科の浦上克哉教授が基調講演。住民や行政、福祉の専門職、住民代表が認知症対策の取り組みを報告し、鳥取短大の山田修平学長のコーディネートで識者が意見交換した。

認知症予防のできるまちづくりを目指して

基調講演 浦上 克哉氏

皆さんの中で「認知症になりたくない」という方はおられますか？ 認知症は高齢者が最もなりたくないと言われる病気ですが、近年急増しています。65歳以上の10人に1人とわれ、中でも約半数がアルツハイマー型認知症です。

また、現在5種類の根本治療薬が最終段階の試験に入っており、「治る時代」がまさに目前に迫っています。ただ、やはりどんなレベルでも治療できるわけではありません。どうすれば早期発見できるのか。結論は検査です。私たちが検査できるのは、アルツハイマー病の「バイオマーカー」を開発し、2003年に琴浦町(旧東伯町)でスタートしました。1次スクリーニングは、忘れられやすいプログラムによる検査。2次はTASというより詳しい検査です。コーヒ豆の成分の一種、トリゴネリンは、神経突起の伸長を促進することが明らかになり、私たちが効果を検証しました。もう一つはアロマセラピーです。アルツハイマー型認知症は、まずにおいが分からなくなり、アロマに改善効果があることが「トリゴネリン」という商品名で雇用・夜用を販売しています。



浦上克哉氏 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座教授



小田 貢氏 認知症サミット鳥取実行委員長・NPOがないネット理事長



山田修平氏 鳥取短期大学学長



西山 聡氏 認知症疾患医療センター(倉吉病院)センター長



佐伯健二氏 新日本海新聞社中部本社代表

正しい知識持とう、他人事ではない

《ディスカッション発言要旨》 浦上 認知症予防教室に通う永代さんをはじめとする活動報告を聞き、早期発見と予防策はやはり大事だと感じた。偏見はまだ残るが、治らない怖い病気ではない点をアピールして早期発見につなげたい。認知症対策をしっかりとやることは、実は地域づくりにつながる。検診と予防は、実施方法や携わる人の知識に影響される。認知症予防学会を立ち上げたので、予防専門士講座を開いてレベルアップを図り、どこでも同水準の活動ができるようにしたい。

窓口だ。かかりつけ医の勉強会を開いたり、地域包括支援センターと定期的に会合を持ち、連携できる態勢づくりを進めている。認知症への偏見がなくなり、受診とサービス利用がスムーズに進むようになれば、疑わしきはまず受診を呼び掛けたい。 佐伯 65歳以上の10人に1人が認知症ならば自身のこととしてとらえたい。早期発見と予防教室など対策のシステムはできていると感じた。今後の人口減少で高齢者の比率がさらに高まれば、間違いなく認知症は社会的課題になる。琴浦町を先進とした取り組みが県内全体に広がることを願う。認知症を優しく包む地域の態勢は、安心と安全な暮らし、防災面などで

地域づくりの在り方と共通する。県内の取り組みを誇らしく思う。 山田 認知症と診断されることを心配した受診への抵抗感はあるかもしれない。本当に必要な人が予防教室に参加しないという声もあった。だが認知症はみんなの問題で他人事ではない。正しい知識があれば検診も怖くないし、積極的な予防も可能。大事なことは、みんなが取り組む地域を目指すこと。その地域をつくるのは私たちであることを忘れないでほしい。名前を覚えてあいさつしたり、地域の暮らしでさり気なくかかわり、認知症を予防し、皆で支え合う。そんな地域ができてほしいと願う。

「認知症サミット鳥取」は、認知症に関して医師、看護師、介護士、ケアマネジャーなどと市民団体、市民の意見交換の場として昨年誕生し、米子で開催しました。今回は第2回として倉吉で開催しましたが、想像以上に市民の皆さんの参加が多く、認知症への関心の高さを感じました。「認知症サミット鳥取」が市民フォーラムと

県内巡回 フォーラム育てる

認知症サミット鳥取実行委員長 小田 貢

「認知症サミット鳥取」は、認知症に関して医師、看護師、介護士、ケアマネジャーなどと市民団体、市民の意見交換の場として昨年誕生し、米子で開催しました。今回は第2回として倉吉で開催しましたが、想像以上に市民の皆さんの参加が多く、認知症への関心の高さを感じました。「認知症サミット鳥取」が市民フォーラムと

鳥取県内で実施されている認知症予防教室の効果と課題

伊藤靖代氏

鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座助教



私は研究者の立場で、米子市と琴浦町で実施された認知症予防教室の評価を行いました。その結果、教室終了時には参加者の認知機能が向上したほか、身だしなみが整う、積極性が増すなど、社会性や生活面の変化も見られました。一方、対象者全員が教室に参加できていないなどの課題もあつた。認知症や教室への誤解、偏見をなくすことも大切だ。今後、地域の皆さんと連携し、認知症予防対策の質を高めていきたいと思います。

豪雪災害における在宅認知症高齢者への支援の実態と今後の課題

坂本真鈴美氏

米子市弓浜地域包括支援センター管理者



H23年豪雪災害を受けた家族へのアンケート調査より 当センターでは、この冬の豪雪による認知症専門地域支援センターの影響と地域の支え合いについて調査しました。回答者21人のうち「困ったことがあった」という回答は8人で、「幻覚が出た」「介護者が眠れなかった」などの記載がありました。

認知症予防実践のあゆみ

永代寿男氏

琴浦町認知症予防教室利用者



69歳で多忙な仕事の第一線から引退しましたが「3つの動」をテーマに手足や頭、心が衰えないよう身体を動かすなど積極的に取り組んでいました。にもかかわらず10年後の79歳の時にタッチパネルの検査器で初期の認知症と宣告されてショックを受けました。しかし、よく見つけてくれたと発想を転換し、すぐ認知症予防教室に通い始めました。その結果、7年後の86歳の時に再検査しましたが、認知症はまったく進行していません。教室のおかげだと感謝しています。

地域と協働ですすめた認知症予防教室

津久井洋子氏

倉吉市マグノリア地域包括支援センター看護師



住民が気軽に集えるサロンのような場所がほしいという地域の声をききかへ、サロンの土台となる「認知症サミット」を開き、その後継続して認知症予防教室を開きました。倉吉市体育文化会館の援助があつて現在も活動は続いています。予防

「認知症を予防するとともに、認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」をめざして

中宇地康子氏

鳥取西地域包括支援センター保健師



当地域包括支援センターでは「協働・連携・地域づくり」をキーワードにして、2009年に認知症キャラバン隊の立ち上げ、毎月連絡会議、認知症サポーター育成や普及啓発、認知症予防教室の支援などに取り組んでいます。認知症への偏見が現存する中、あらゆる世代への啓発や認知症サポーター活動の受け皿づくりなどが課題です。地域の関係機関との連携強化も図り、認知症予防ができるまちづくりにつなげていきたいと思います。

市民フォーラム「第2回認知症サミット鳥取」の開催をお慶び致します。(順不同)

<p>鳥取大学医学部 浦上克哉教授と共同開発 トリゴネコーヒー http://www.trigone.jp/ 0120-475-381</p>	<p>鳥取大学ベンチャー 株式会社ハイパーブレイン 代表取締役 加藤 豊実 米子市西町86 鳥取大学医学部アレスコ棟内 TEL0859-31-2828 FAX0859-31-2829</p>	<p>厚労省許認可臨床研修協力型施設 日本抗加齢医学会認定専門施設 (医)高野歯科医院 院長 高野 淳人・由美 米子市東福原3-1-15 TEL0859-33-2038</p>	<p>イーザイ株式会社</p>	<p>「新老人の会」 鳥取支部 世話人代表 入江 伸二</p>	<p>NPO法人 がないネット 理事長 小田 貢</p>
<p>(株)さんれいフーズ 三和商事(株) 米子支店 (有)花の館よみ はらガス産業(株)</p>	<p>永瀬石油(株) 安酸社会保険労務士事務所 (有)米子プラスチックス 和幸電通(株) 米子支店</p>	<p>豊田工業 (有)サンユービルド 東京印刷(株) アスカ保険サービス</p>	<p>米子ガス(株) (株)備中屋本店 (株)福山臨床検査センター リコージャパン(株) 鳥取支社</p>	<p>(株)中電工 米子支社 岡田電工(株) (有)キット 東亜ソフトウェア(株)</p>	<p>山根商事(株)</p>
<p>米子ホスピタウ 米子市河崎581-3</p>	<p>真誠会 セントラルクリニック 米子市河崎580</p>	<p>弓浜ホスピタウ 米子市大崎1511-1</p>	<p>在宅福祉センター 真誠会 米子市富益町235-8</p>	<p>小規模多機能センター 真誠会 ふる里 米子市和町1722</p>	<p>リハビリ強化型通所介護 真誠会 ローズガーデン 米子市富士見町6-6</p>
<p>リハビリ強化型通所介護 真誠会 セントラルローズガーデン 米子市西福原8-16-66</p>					